

ふれあい通信



長南町長
平野 貞夫

小学校の統合に向けて

小中一貫校設立委員会が設置され、いよいよ児童の視点に立った、より良い教育環境を創りだすためのチームが動き出しました。

就任早々、教育委員会から、急激に進む小学校の小規模化と、それに伴う教育活動への影響、更には学校規模適正検討委員会や学校適正配置検討委員会の答申についての説明を受けました。そして、町の教育方針や学校教育の意義を十分踏まえた中で、4つの小学校の統合校を小中一貫校として平成29年4月に開校することとなりました。

地域の核となる小学校。学校の行事には、いつも地域の人々がかかわり、子どもたちを見守ってきました。そんな小学校、本当は残したいで

す。ですが、ここまで児童数が減ってしまい、本来の学校教育ができないとなれば、統合しかありません。町民の皆様のご理解を改めてお願いするものであります。

設立委員会は、大木委員長さんほか16名の委員で構成され、小中一貫校がスムーズに開校できるよう学校の管理運営全般にわたり調査検討をしていただくことになりました。

委員の皆様には、長期間にわたりお骨折りをいただき、ことになりませんが、よろしくお願ひ申し上げます。

夜空を彩る

恒例の花火大会は、天候にも恵まれ、多くの方々のご支援をいただき盛会のうちに終了することができました。観光協会の発表では、観衆は5万人とのこと。町民の皆様のご協力に感謝いたしております。ありがとうございました。

